

第135回・田沢湖高原(秋田)のご案内

(~ + 一般向き (参照)山と高原地図「岩手山・八幡平・秋田駒」)

当初、裏磐梯高原の予定でしたが、大震災などの影響やバスの計画が無い為、急遽、田沢湖高原に変更しました。田沢湖高原は、秋田駒ヶ岳や乳頭温泉郷、乳頭山等、バス利用で比較的に登り易い距離にあります。秋田駒ヶ岳(1637m)は花の山としても知られ、シーズンには、コマクサ、タカネスミレ等、多彩な高山植物が咲き、深田久弥が百名山にするか、迷ったという逸話が残る山です。

1. 月 日	2011年8月19日(金)～22日(月)3泊4日(雨天決行)バス、ホテル予約のため
2. 集合 (接続)	バス町田発07:00 横浜西口発08:20 田沢湖高原温泉 参加者には、バス集合場所、時間など、別途、旅行会社(クラブツーリズム)より連絡あり。
3 宿 泊	・田沢湖高原(田沢湖高原温泉)ハイランドホテル山荘または同等クラスの宿。 (所在地) 秋田県仙北市生保内字駒ヶ岳2-31、 0187-46-2121
4. コース	(1日目)バス07:00発 横浜西口08:20発 田沢湖高原温泉着(17:00過ぎ) (2日目)ホテル 八合目 秋田・駒ヶ岳(男女岳、男岳、横岳)往復 4時間 (3日目)ホテル 乳頭温泉郷 田代平往復3時間30分or乳頭山往復、4時間40分 (4日目)田沢湖高原温泉 鹿角 横浜西口着(20:00頃 町田着(20:50頃))
5 持参品	・弁当、水筒、雨具、ザックカバー、防寒具、帽子、手袋、地図、コンパス、カップ、ストック(杖)、シート、健康保険証、嗜好品、その他、必要なもの。
6. 申込み	参加者全員、傷害保険に加入しますので、事前申込みをお願いします。 (電話、FAX、葉書、e-mail) (申込み先)〒240-0033 横浜市保土ヶ谷区境木本町45-4 木村和男 TEL&fax 045-714-5146、E-mail:kazuo-k@dp.u-netsurf.ne.jp 参加費 35,000円 申込み時、バス乗車場所をご連絡下さい。横浜?町田? ・内訳 (往復バス交通費、宿泊費、3朝食、3夕食、29980円) 保険代、2回弁当代、2日間登山口往復バス、(片)約600円×2×2=2400円、諸経費含め) なお、 <u>振込み完了をもって受付とします。</u> <u>予約上、お早めにお申し込み下さい。</u> 振込後、取消しの場合、旅行会社の規約によりキャンセル料が発生する場合があります。 ✂ 申込み締め切り 7月22日(金) 厳守!
7. その他	・田沢湖:秋田県の中東部に位置し、最大深度は423.4m、日本第一位で、藍色を帯び、「日本のバイカル湖」とも言われ、湖畔には、伝説の「辰子姫」像が立っている。 ・秋田駒ヶ岳:現在も活火山の一つ。男岳、女岳、男女岳(おなめ)(1637m)等、複数の峰をもち、総称して、秋田駒ヶ岳と呼ばれ、高山植物が豊富な山で知られている。 高原温泉から登山口八合目までバスで(40分)行くことが出来る。 乳頭温泉郷:十和田八幡平国立公園南部山麓にあり、黒湯、鶴ノ湯、孫六など、幾つかの温泉がり、いずれも豊富な湯量の秘湯の湯(乳濁色)として人気をあつめている。 「ハイキングのABC」とコンパス(磁石)を持参下さい。

安全確保は自己責任です。もし、傷害事故が発生した場合、「保険の補償範囲」を超える場合は、一切、自己負担になります。(会則7、10条) お互いに気をつけましょう!

会員各位

2011.6.30
神奈川健生ハイキングの会

安全確保は自己責任です。もし、傷害事故が発生した場合、「保険の補償範囲」を超える場合は、一切、自己負担になります。(会則7、10条) お互いに気をつけましょう！